

令和 2 年度

9 月補正予算説明資料

府 中 市

1 予算編成方針

9月の一般会計補正予算は、新型コロナウイルス感染症対策として、引き続き感染拡大防止や「新しい生活様式」の実現に向けた取組にかかる経費のほか、令和2年7月豪雨で被災した箇所の早期復旧のための経費など、歳入・歳出それぞれ4億8,066万9千円の予算を計上しました。

2 主な補正内容

(1) 新型コロナウイルス感染症対策事業

コロナショック・Withコロナ ～感染拡大防止、事業の継続～

○医療・福祉関係者が安心して働ける環境づくり事業 2,190千円 【介護保険課・商工労働課、新規】資料1

新型コロナウイルス感染症による医療・介護等の崩壊を防ぎ、必要なサービスを継続的に提供できる体制を構築するため、医療・福祉関係者が安心して働ける環境づくりとして、キャンプ in ふちゅうを宿泊施設として提供します。

《一般財源[※]2,190千円》

○インフルエンザ予防接種費の助成拡大 4,282千円 【健康推進課、新規】資料2

新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行による医療機関の逼迫を未然に防ぐとともに、重症化しやすい高齢者への接種を促すため、65歳以上の高齢者に対し、インフルエンザ予防接種にかかる自己負担額を2,000円から1,600円に軽減します。

《一般財源[※]4,282千円》

○コロナ疑い患者等の搬送用車両整備 4,681千円 【健康推進課、新規】資料3

本市においても新型コロナウイルスの感染が確認される中、避難所等における疑い患者の搬送の遅れによる感染拡大を防ぐことを目的として、広島県と協力して疑い患者等の搬送を行うための専用車両を整備します。

《県費4,200千円、一般財源[※]481千円》

○保育所、放課後児童クラブ感染防止対策事業 17,000千円 【女性こども課、継続】

新型コロナウイルス感染症の収束まで長引く中、市内保育所と保育事業及び放課後児童クラブにおいて、引き続き感染防止対策にかかる消耗品や備品を整備します。

- ・保育所、保育事業 1単位あたり500千円×22箇所
- ・放課後児童クラブ 1単位あたり500千円×12箇所

《国費17,000千円》

備考) 一般財源[※]は地方創生臨時交付金の充当対象一般財源を示しています。

After コロナ ～経済活動の回復、今後の対策～

○ワーケーション事業 32,020 千円 【観光課、新規】資料 4

コロナウイルスが感染拡大する中、比較的安全にリゾート感覚で楽しめるキャンプ場である羽高湖森林公園、矢野温泉公園四季の里キャンプ場等において、日常的な仕事（Work）に、非日常的な休暇（Vacation）の感覚を埋め込んだ柔軟な働き方であるワーケーションを推進するための環境を整備します。 ≪一般財源※32,020 千円≫

○府中の魅力発信PV作成事業 10,000 千円 【観光課、新規】

現在のコロナウイルスが猛威を振るう中、明治時代に大流行したコレラに立ち向かった府中出身の伝染病医者藤野昌言の生い立ちを府中の名所やグルメとともに巡る旅を、映画「ある町の高い煙突」の監督である松村克弥監督による映像化により、府中の魅力を全国に発信します。 ≪一般財源※10,000 千円≫

○府中市電子図書館グレードアップ事業 50,000 千円 【教育政策課、新規】資料 5

現在開設している電子図書館の蔵書を大幅に増やすことにより、GIGA スクール構想と連携した児童生徒による活用など、市民が新しい生活様式に対応した図書館として、「いつでも、どこでも、だれもが」課題解決に必要な情報にアクセス可能な状況に整備し、電子図書館の利用者の拡大を図ります。 ≪一般財源※50,000 千円≫

○文化センター感染防止対策事業 9,962 千円 【地域振興課、新規】

コロナウイルスが感染拡大する中、安心して文化センターを利用してもらうため、館内の空調改修工事等にかかる設計費を計上するとともに、大ホールの観覧席数を制限するためのシートや顔認証による検温器等により、感染防止対策を行います。 ≪一般財源※9,962 千円≫

○クルトピア（公民館）空調整備事業 15,356 千円 【教育政策課、新規】

公民館の中でも利用者の多いクルトピア 3 館の空調設備について、換気機能付き空調に更新することで感染症拡大を防止します。 ≪一般財源※15,356 千円≫

(2) 新型コロナウイルス感染症対策以外の事業

安全・安心が持続するまち

○令和 2 年 7 月豪雨災害復旧事業 173,000 千円 【土木課・農林課、新規】資料 6

令和 2 年 7 月豪雨により、府中市においても、甚大な災害が多数発生していることから、被災箇所の復旧工事を早急に進め、市民の安全・安心を確保します。

- ・土木 18 件 ≪国費 65,356 千円、災害債 32,600 千円、一般財源 6,044 千円≫
- ・農林 73 件 ≪県費 22,550 千円、災害債 23,900 千円、一般財源 16,500 千円ほか≫

○内水排水対策事業 19,414 千円 【上水下水道課、継続】資料 7

内水浸水対策として設置している固定式大型ポンプ施設の機能を改善するため、屋根・照明を付設するほか、ポンプ運転及び排水ゲートの運用に必要となる河川水位及び内水位を観測するための水位計等を設置します。

※下水道事業会計 ≪下水債 11,800 千円、一般財源 7,614 千円≫

○スポーツによる魅力あるまちづくり ～わがまち♡スポーツ～（全日本EV&ゼロハンカーレース） 1,986千円 【地域振興課、継続】資料8

広島県の「わがまち♡スポーツ事業」のモデル事業として、2日間のイベントを開催し、市内企業製品の展示や特産品市場・グルメブースのほか、ゼロハンカーやドローン・ラジコンの体験ブースを設置するなど、戦略的な広報を通じて参加者・交流人口の拡大を図ります。
《県費 1,518千円、一般財源 468千円》

3 繰越明許費の補正

国土強靱化地域計画策定業務 追加 6,693千円

地域防災計画修正業務 追加 4,812千円

4 債務負担行為の補正

市立保育所給食調理等業務委託 追加 222,939千円（令和3～5年度）

5 特別会計等の補正内容

《国民健康保険特別会計》 7,654千円 【市民課】

令和元年度決算剰余金から県への返還金を除いた残額を国民健康保険財政調整基金へ積み立てます。
《歳出：返還金 3,339千円など》

《介護保険特別会計》 48,256千円 【介護保険課】

・保険事業勘定 38,653千円

主に、過年度の介護給付費負担金や地域支援事業交付金の精算に伴う返還を行います。
《歳出：返還金 28,753千円など》

・サービス事業勘定 9,603千円

令和元年度決算剰余金を指定介護予防支援事業所運営経費に計上します。

《歳出：消耗品費 9,603千円》

《後期高齢者医療特別会計》 896千円 【市民課】

令和元年度決算剰余金を保険料負担金の精算に伴い追加納付します。

《歳出：負担金 896千円》

《下水道事業会計》 29,426千円 【上水下水道課】

平成30年7月豪雨により被災した地域の内水排水対策を行うとともに、併せて必要となる動力費や減価償却費について計上します。

《収益的収入 16,658千円、収益的支出 13,148千円》

《資本的収入 11,800千円、資本的支出 16,278千円》

《病院事業会計》 7,450千円 【湯が丘病院】

新型コロナウイルス感染症のリスクの中、一定期間患者と接する業務にあたった医療従事者や職員に対し、慰労金を給付します。（県費 10/10）

・給付対象者 149名×50千円

《収益的収入 7,450千円、収益的支出 7,450千円》

医療・福祉関係者が安心して働ける環境づくり事業【新規】

担当課	介護保険課介護福祉係 商工労働課商工振興係
電話番号	0847-40-0222（介護） 0847-43-7190（商工）

1 事業の目的

新型コロナウイルス感染症対策の最前線の現場で働く医療・福祉関係者は、常にウイルス感染のリスクと背中合わせの状況で治療やケアなどに従事し、市民の命を支えている。

そのため、市として、医療・介護等の崩壊を防ぎ、最大限の感染症対策を行いつつ、必要なサービスを継続的に提供できる体制を構築し、医療・福祉関係者が安心して働ける環境づくりを支援する。

2 事業内容

(1) 宿泊施設の確保

宿泊施設：府中市勤労青少年ホーム
(キャンプinふちゅう)



宿泊対象者：府中市内の医療機関、介護・福祉サービス事業所等で勤務する人で、あらかじめPCR検査を行い陰性が確認できた人
※軽症・無症状の感染者を受け入れる「療養施設」ではありませんので、感染者や濃厚接触者は、宿泊できません。

期 間：令和3年3月31日まで

(2) 医療・介護従事者等を支えるための啓発事業

懸垂幕やライトアップなどによる啓発事業を実施する。

3 補正予算額 2,190千円

財源内訳	国費	県費	市債	その他	一般財源
					2,190

※地方創生臨時交付金対象事業

インフルエンザ予防接種費の助成拡大【新規】

担当課	健康推進課元気づくり係
電話番号	0847-47-1310

1 事業の目的

インフルエンザの予防接種に係っては、接種費用を助成し高齢者の重症化予防や自己負担の軽減を図っているが、65歳以上を対象とした予防接種の自己負担額は、県内・近隣と比較して割高となっているため、接種費用の自己負担額を引き下げることで高齢者の接種率の向上を図る。

また、接種者を増やすことで、インフルエンザの罹患者を減らし、新型コロナウイルス感染症の同時流行による医療機関の逼迫（混雑）を未然に防ぐ。

2 事業内容

(1) 対象者

65歳以上の人または60歳以上64歳以下で心臓や腎臓、呼吸器などに重い障害などがある人

(2) 見直し額

現在の自己負担額2,000円から1,600円に引き下げる

(3) 対象期間

令和2年10月1日～令和3年1月31日

3 補正予算額 4,282千円

財源内訳	国費	県費	市債	その他	一般財源
					4,282

※地方創生臨時交付金対象事業

コロナ疑い患者等の搬送用車両整備【新規】

担当課	健康推進課元気づくり係
電話番号	0847-47-1310

1 事業の目的

新型コロナウイルスの感染リスクから、避難情報等発令時においても避難をためらうケースへの対応や、避難所での疑い患者の搬送の遅れによる感染拡大を防止することを目的として、コロナ疑い患者等を搬送する専用車両を配備し、状況に応じて搬送等を行う。

また、クラスターが発生した場合には、県と協力し、適切な搬送をおこなう。

2 事業内容

(1) 専用車両の購入 1台

(2) 専用車両の仕様

前席と後席の間の隔壁や内気循環をさせない機能、室内の空気を外に直接排気させない機能、運転席と後席の通話システムなど



3 補正予算額 4,681千円

財源内訳	国費	県費	市債	その他	一般財源
		4,200			481

※地方創生臨時交付金対象事業

ワーケーション事業【新規】

担当課	観光課観光振興係
電話番号	0847-43-7141

1 事業の目的

ワーケーションとは、「Work（仕事）」と「Vacation（休暇）」を組み合わせた造語で、市内キャンプ場や宿泊施設で普段の職場とは異なる場所でリモートワークを行う仕組み。本市では、コロナウイルス感染拡大が深刻な中、比較的安全と言われていているリゾート感覚で楽しめる特長ある3つのキャンプ場のうち、羽高湖森林公園及び矢野温泉公園四季の里、自然の森 MG ユースホステルにおいて、休暇での滞在や帰省先で働く等、普段と異なる環境で心身を休めながら仕事をし、家族や友人らと過ごす時間を増やすことができるワーケーションを推進する。

2 事業内容

(1) 羽高湖森林公園

ア. 事業概要

ワーケーション	×	環境整備
<p>【リモートワーク】</p> <p>実施場所…羽高湖森林公園管理棟</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Wi-Fi 機器の設置 ・貸出用パソコン、机及び椅子等の備品 <p>【アクティビティ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸出用電動アシスト付自転車の購入 		<p>羽高湖森林公園活用のための計画策定（令和2年度当初予算）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羽高湖森林公園給排水設備の見直しのための調査 ・多目的トイレ設置実施設計等

イ. 誘客のターゲット

○企業

リモートワークを推奨する企業及び個人で、豊かな自然の中でのキャンプなどのアクティビティ関心層。

○学校

大自然の中での中学校、高等学校吹奏楽部等の部活動。

ウ. ワケーションの楽しみ方

本格的なキャンプを楽しみながらのリモートワークや、羽高湖周辺の散策及びサイクリング、テニス、キャンプ、農業体験等を提供する。また、中心市街地周辺でのものづくりや備後府中焼き体験等、府中エリアならではの体験、恋しき、首無し地蔵などの観光まち歩きなどの余暇を楽しむことができる。

(2) 矢野温泉公園四季の里・自然の森 MG ユースホステル

ア. 事業概要

ワーケーション	×	環境整備
<p>【リモートワーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Wi-Fi 機器の設置 ・貸出用パソコン、机及び椅子等の備品 ・トレーラーハウスの購入（四季の里） <p>【アクティビティ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸出用電動アシスト付自転車の購入 	×	<p>①矢野温泉公園四季の里</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シャワー施設整備 ・トイレの洋式化 ・施設案内看板の修繕 <p>②自然の森 MG ユース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主屋、離れの床、トイレの改修

イ. 誘客のターゲット

リモートワークを推奨する企業及び個人で、全国でも導入事例が少ない木製トレーラーハウスでのリモートワークやキャンプなどのアウトドア関心層を重点ターゲットとする。

ウ. ワケーションの楽しみ方

木製トレーラーハウス、森の中のペンションといった異空間でのリモートワーク、そば打ち、ピザ作り体験、周辺地域での農業体験などの体験、森林散策、歴史散策など矢野温泉公園四季の里周辺から上下白壁の町並みなどをサイクリングやまち歩きといった余暇を楽しむことができる。



3 補正予算額 32,020千円

財源内訳	国費	県費	市債	その他	一般財源

※地方創生臨時交付金対象事業

府中市電子図書館グレードアップ事業【新規】

担当課	教育政策課教育推進係
電話番号	0847-47-7176

1 事業の目的

今年度から児童生徒に1人1台のICT機器の導入が予定される中、ICT都市ふちゅうの実現に向け、ICTの徹底活用を図り、オンライン型の読書環境を一新することにより、知識の宝庫である図書館の機能を充実させる。

現在、県内で2市（全国で91市）が開設している電子図書館の蔵書を大幅に増やす（県内トップクラス）ことにより、児童生徒を含めた市民が、新しい生活様式に対応した図書館の活用として、「いつでも、どこでも、だれもが」課題解決に必要な情報にアクセス可能な状況に整備する。

2 事業内容

(1) 現在の状況

開設	平成26年7月（県内で初めて）
蔵書数	677冊
利用登録者数	509人※図書館利用登録者27,000人の1.9%
令和元年度貸出冊数	234冊
機能等	▶同時貸出冊数3冊 ▶自動返却（14日間後）

※令和2年4月1日現在、県内では 府中市、東広島市の2市、全国では91図書館が電子図書館を開設

(2) 目標値

蔵書数	10,000冊（うち児童生徒向け6,000冊）
利用登録者数	10,000人 ※市民の4人に1人（うち児童生徒2,600人）

3 今後の展開

「いつでも、どこでも、だれもが」図書館とつながりを持つことができ、学校での授業において電子図書を活用した学びの実現のほか、広報ふちゅうなど行政情報の発信、観光客への観光情報の提供といった様々な利用が期待できる。

電子書籍の充実に加え、電子図書館としての拡張性を持った魅力あるコンテンツを創出していく。

4 補正予算額 50,000千円

財源内訳	国費	県費	市債	その他	一般財源
					50,000

※地方創生臨時交付金対象事業

令和 2 年 7 月豪雨災害復旧事業【新規】

担当課	土木課維持係 農林課農林整備係
電話番号	0847-43-7235（土木） 0847-43-7132（農林）

1 事業の目的

令和 2 年 7 月豪雨により、府中市においても、甚大な災害が多数発生した。これらの被災箇所の復旧工事を早急に進め、市民の安全・安心を確保する。

2 事業内容

公共土木施設災害 18 件（うち補助 8 件）、農地・農業施設及び林道施設災害 73 件（うち補助 30 件程度）の国庫補助災害復旧工事や市単独工事も含めて、幹線道路、農業用水路などの被害拡大による影響の大きい施設、緊急性の高い箇所から復旧工事を進める。

（単位：千円）

区 分	当初予算額	補正後予算額
公共土木現年発生災害復旧費	19,300	123,300
農林水産施設現年発生災害復旧費	23,000	92,000
合計	42,300	215,300

3 補正予算額 173,000 千円

（土木）104,000 千円

財源内訳	国費	県費	市債	その他	一般財源
	65,356		32,600		6,044

（農林）69,000 千円

財源内訳	国費	県費	市債	その他	一般財源
		22,550	23,900	6,050	16,500

内水排水対策事業【継続】

担当課	上下水道課下水工務係
電話番号	0847-43-7163

1 事業の目的

平成30年7月豪雨の際、芦田川の河川水位上昇により、市内各所で内水浸水被害（床下・床上）が発生した。将来にわたり安全で安心して生活できる地域づくりのため、内水排水対策を行う。

2 事業内容

内水浸水対策として整備した、固定式大型ポンプ施設の機能改善及び、可搬式ポンプ運用に伴う報償費の導入を行い、内水排水対策が迅速・適切に実施できるよう取り組む。

また、府中市浸水対策検討委員会設置に伴い、内水浸水対策検討業務委託の内容を追加変更し、必要な対策を検証・検討する。

(1) 内水対策緊急対応料(待機、実働) 3,136 千円

内水対策緊急対応に伴う業者の待機、実働による報償費

- ・ 32 時間×2 人×14 台×3,500 円/h (可搬式ポンプ運用)

(2) 固定式大型ポンプの吐出管改良工事費 8,500 千円

- ・ 吐出管をサニーホースから塩ビ管等に変更
- ・ 砂川右岸の河川管理道改修
- ・ 運転環境確保のため屋外設備（屋根、照明等）の設置



(3) 水位計設置等備品購入費 3,300 千円

- ・ 固定式大型ポンプ運転及び中須排水ゲート運用に必要な河川水位及び内水位を観測するための水位計や監視カメラの設置



(4) 内水対策検討業務委託料 4,478 千円

- ・ 内水浸水対策検討業務において、検討委員会設置に伴う資料作成及び、検討ケースの増加による増額変更

3 補正予算額 19,414 千円 ※下水道事業会計

財源内訳	国費	県費	市債	その他	一般財源
				11,800	

スポーツによる魅力あるまちづくり～わがまち♡スポーツ～

第 12 回全日本EV & ゼロハンカーレース in 府中【継続】

担当課	地域振興課「選ばれる府中市」推進 T
電話番号	0847-43-7251

1 事業の目的

本市が掲げる「選ばれる府中市」の実現に向け、本市の強みである「ものづくり」と全国でも稀な「only one」の事業である「EV & ゼロハンカー」などのスポーツ資源を掛け合わせ、新たに「TECHY SPORTS」として打ち出し、スポーツイベントや地域が持つ強みの魅力を高めるとともに、その浸透を図ることで、交流・関係人口の拡大、シティプロモーションの推進など、国内外問わず府中市のファンを獲得し、人材や投資・チャンスと呼び込める「選ばれる府中市」を実現していく。

2 事業内容

(1) 第 12 回EV & ゼロハンカーレース in 府中の開催

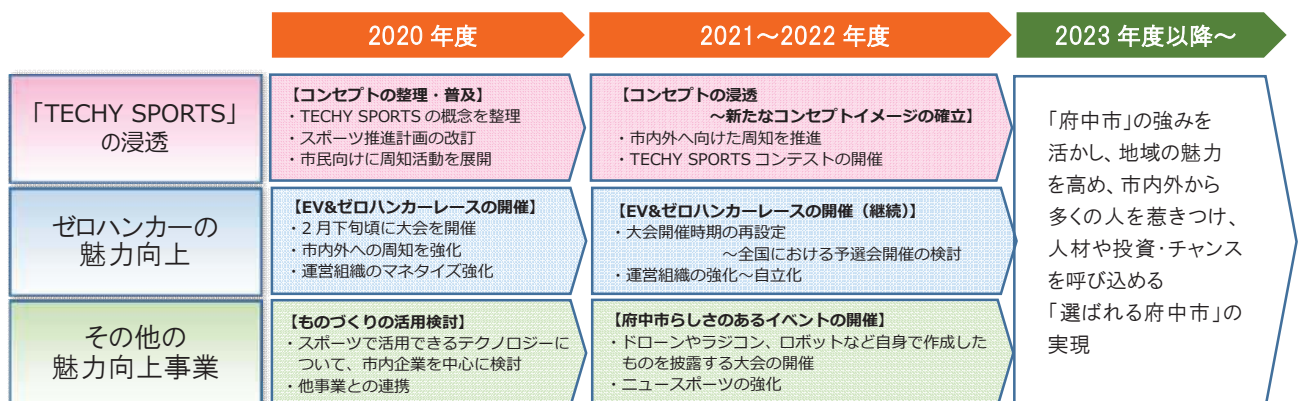
広島県の「わがまち♡スポーツ事業」のモデル事業(※)として、昨年度に引き続き2日間開催のイベントを実施予定。ドキュメンタリー映像の作成やメディアへの積極的な露出など、戦略的な広報を通じて参加者・交流人口の拡大を図る。



(2) ライト層を取り込むためのイベントの充実

市内企業製品の展示、特産品市場・グルメブースの設置のほか、来場者もゼロハンカーやドローン・ラジコンの体験ができるブースなどを設置する。

(※) 県内3市町（府中市のほか、福山市及び北広島町）が、スポーツ資源を活用した先駆的な取組を実施しているとしてモデル市町に選定されたもの。事業実施に当たっては、財政的支援だけでなく、広島版スポーツコミッションとして設立された「スポーツ・アクティベーションひろしま」のノウハウ・人脈を通じ、事業プランの検討やWEB・SNS等の様々な広報媒体の活用などの手厚いバックアップが受けられる。



3 補正予算額 1,986千円

財源内訳	国費	県費	市債	その他	一般財源
		1,518			468